

# 「DISCOVER! TOKYO」

最新・最旬のジャパン カルチャーで“トーキョー”の魅力を世界に発信します

伊勢丹新宿本店 2月3日(水)～2月16日(火)  
三越日本橋本店 2月3日(水)～2月15日(月)  
三越銀座店 2月2日(火)～2月16日(火)

三越伊勢丹は、企業メッセージ「this is japan.」のもと、日本の四季で育まれた五感を生かし、品揃えはもちろん、お客さまをおもてなしする心づかい、立居振舞いも含め、日本の伝統・文化・美意識が作り出す価値を再認識し、新しい価値としてお客さまにご提供する取り組みを推進しています。

例年、海外からさまざまなお客さまが多く来日される2月上旬のこの時期、三越銀座店、伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店の基幹3店舗では、ポップカルチャーや東京発のブランド、伝統と高い技術を感じさせる工芸や食品など、ワクワクするおもしろいモノやコトをフォーカス。基幹3店舗それぞれの店舗や街の個性にもとづき、“トーキョー発”のカルチャーやファッションを国内外のお客さまに向けて多数ご紹介いたします。

## 伊勢丹新宿本店

2月3日(水)～2月16日(火)

**DISCOVER!**  
**TOKYO** ディスカバー!  
トーキョー

this is japan.  
**SETAN**

「世界最高のファッションミュージアム」をめざす伊勢丹新宿本店では、東京に拠点を置いたさまざまなデザイナーやクリエーターをフューチャー。伊勢丹ならではのエクスクルーシブなモノやコト満載で、東京の素敵を再発見していただきます。

### めいたん呉服店 バレンタイン編

※2月10日(水)～2月16日(火)  
■本館7階＝呉服/プロモーション

2016年夏に劇場版アニメ後編が公開されることでも話題の人気乙女ゲーム「明治東京恋伽」と伊勢丹呉服とのコラボ企画「めいたん呉服店」のバレンタイン編。

「包む」ことで魅せる和のギフトラッピングや東京友禅作家の手掛けるバッグとがまぐち、ファンをダイレクトに商品化した伊勢丹限定商品などを多数ご紹介。そのほか、型染めワークショップやシナリオライターの魚住ユキコ氏を招いてのバレンタイントークイベントなども開催予定です。



©魂依保存委員会  
↑金平糖ふるしき  
2,700円

→芽衣ちゃんのリボン  
3,456円



©魂依保存委員会

### YUZEN GIRLS COLLECTION

■本館7階＝呉服/特選きもの

東京友禅の女性作家10名の作品が集結。期間中は日替りで作家による実演・オーダー会もお楽しみいただけます。

→五月女綾作「サクラ」  
染名古屋帯 140,400円  
(帯芯・お仕立付)



### PLAY ROOM vol.2

※2月3日(水)～2月9日(火)

■本館2階＝イーストパーク 東京・中目黒発、お人形好きの大人に向けた人気イベント「PLAY ROOM」。伊勢丹新宿本店で2度目の開催となる今回は、より多彩に、よりキュートにパワーアップ。レディスウェアからドールウェア、グッズまで、日常をかわいく彩るアイテムがいっぱいです。



→左  
(Madmoiselle Yako)  
プチドール 2,700円  
プチドールドレスセット  
2,916円

右(Michu coquette)  
ドール用アイマスク  
3,132円



### 東京拠点 女性クリエーター特集

本館1階婦人雑貨フロアでは、東京を拠点に活躍する女性デザイナーやクリエーターをクローズアップします。

→台東区発、デザイナー沼田真央氏によるクラフト感あふれるアイテム。

(tamao)  
左) チャームブローチ  
4,968円

右) ミニブローチ  
4,644円

■本館1階＝婦人雑貨



# 伊勢丹新宿本店

## 草間彌生版画展

■本館5階=アートギャラリー

新宿区名誉区民であり、世界で活躍するアーティスト草間彌生氏の初期の作品から代表作までを一堂に。

→草間彌生

『七色の富士 コバルトブルー 宇宙や人類の生命のありか』  
2,700,000円



# 三越日本橋本店



2月3日(水) ~ 2月15日(月)

「カルチャーリゾート百貨店」をめざす三越日本橋本店では、21世紀に世界で最もポピュラーとなった日本語だと言われる「かわいい」をキーワードに、カラフルでポップなアートの世界観を全館で表現します。

なかでも特に“東京サブカルチャー”をクローズアップ。それぞれの企画の国内外のファンの方々に向けて、デザインや色、柄などに趣向を凝らしたモノやコトで、「かわいい」を五感で感じていただける提案を行います。

## キラキラかわいいアイテム



©'76, '79, '84, '85, '16  
SANRIO APPR.NO.S564871

↑サンリオキャラクターズのプリントパンプス。世界的な「かわいい」をレディなおしゃれで楽しんで。

〈サンリオキャラクターズ〉×〈イロンナ〉  
ラッピングイエローパンプス 19,440円

■新館1階=婦人靴



↑クラス感のある大人のスタイルに「かわいい」遊び心をプラスしたフラワープリントのコート。

〈アナカ ノワ〉コート 73,440円

■本館2階=モーダエレッタ



↑ポイントのアクセサリ使いがエレガントでかわいいツイード生地のアウタージャケット。

〈グラマーズム〉キャサリン  
(ドッグ用アウタージャケット)

各7,344円

■本館屋上=ドックスエアジョーカー

## 技と和テイストのかわいいアイテム



←さまざまな浮世絵の情景をパッチワークのように重ね合わせたプリント柄。

〈ケイタ マルヤマ〉  
シフォンワンピース 129,600円

■新館3階=ケイタ マルヤマ



↑金具部分の「口」と「+」のモチーフは、叶結びと呼ばれる縁起物です。

江戸組紐プレスレット

a.各16,200円

b.各10,800円

■本館4階=和雑貨サロン



←北斎漫画を背裏(写真下)に大胆にプリント。羽織の裏地に凝る和装のおしゃれ「裏の美」をカジュアルに。

〈イキジ〉ブルゾンカーディガン  
27,000円

■本館2階=

オーセンティックカジュアル



→白煉りの羊羹に刻んだラムレーズンを合わせた限定の小形羊羹。豊かな香りとやわらかな食感を楽しめる新しい美味しさです。

〈とらや〉

小形羊羹 ラムレーズン  
1本 260円

■本館地下1階=とらや





2月2日(火)～2月16日(火)

「最旬グローバル百貨店」をめざして10月14日(水)にリモデルグランドオープンした三越銀座店では、各階にあらたに設けた情報発信スペース「グローバルメッセージ」を拠点に、進化し続けるジャパンポップカルチャーなど、トーキョー発のカルチャーやファッションを盛りだくさんでご紹介。最新・最旬のトーキョーの魅力を国内外に発信します。

なかでも、日本のポップカルチャーの第一人者である天野喜孝氏が手がける、最旬のキャラクターアート「CANDY GIRL」の原画をはじめ、約50アイテムの三越銀座店限定商品をご紹介します。また、「日常の世界にウルトラな男を創り出す」をコンセプトにした新ライセンスブランド「A MAN of ULTRA」のポップアップショップでは、今までに発信されたことのない「ウルトラマンワールド」をご紹介します。

## CANDY GIRL



©YOSHITAKA AMANO

→〈BABBI〉  
BABBI×CANDY GIRL  
ヴェネツィアセット 1,890円  
4個入  
■ B 2階 = 特設会場



→〈CANDY GIRL〉  
ハンカチ 3,240円  
■ 1階 = グローバルメッセージ  
※2月2日(火)～9日(火)



## CANDY GIRL とは

世界が認める「天野喜孝氏」が世界に向けて発信する108体の天使「CANDY GIRL」。自由そのもので、カタチにとられない最も現代的でネオジャポニズムなキャラクターアート。

## 天野喜孝氏 プロフィール

1952年生まれ。静岡県出身。15歳でタツノプロに入社。

「みなしごハッチ」「タイムボカンシリーズ」「ガッチャマン」などのアニメキャラクターデザインを手掛ける。独立後、キャラクターデザインや舞台美術をはじめファインアートの活動が認められ世界的に高い評価を受けている。ニューヨーク、ロンドン、パリなどでも個展を開催し、受賞歴も多数。日本を代表するクールジャパンの象徴として「CANDY GIRL PROJECT」がついに始動。

「天野喜孝展 CANDY GIRL」 2月2日(火)～9日(火)

■ 7階 = ギャラリー

天野喜孝氏サイン会開催: 2月6日(土) 午後2時～

## A MAN of ULTRA ポップアップショップ 2月2日(火)～16日(火)

■ 6階 = グローバルメッセージ

ウルトラマンや怪獣をリアルには表現しないで、円谷プロダクションが持つ膨大なアーカイブを参考にしながら自由にデザインできるという、キャラクターライセンスではなく、コンセプトを形にするというコンセプトチュアル・ライセンスブランド「A MAN of ULTRA」の様々なアイテムを販売いたします。



←〈A MAN of ULTRA〉  
オリジナルバッグ 28,080円

## 「ウルトラマン来店日程」

2月6日(土) ウルトラマン  
2月7日(日) ウルトラマンゼロ  
2月13日(土) ウルトラセブン  
※各日午後1時・3時・5時  
※約30分程度滞在予定



©A MAN of ULTRA ©TSUBURAYA PROD.